令和６年度

菊川市一般会計予算　説明資料

会計課・議会事務局・監査委員事務局

静　岡　県　菊　川　市

令和 6年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	03 財政管理費	所属	0102010100-0000 会計課

事　業	
0001	財政調整基金費【会計課】　（簡略番号：000556）

区　分		本年度当初	前年度当初	比較	前々年度決算
事業費		987	57	930	30
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他	985	55	930	
	一般財源	2	2		

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標　67　行政活動に伴う債権・債務処理が、適正かつ効率的に行われるようにする
政　　策　01　公金の管理及び運用
施　　策　01　確実、安全確保を基本に、公金を管理運用する

＜事業の目的＞
確実、安全確保を基本に公金を管理するため、財政調整基金事業において、財政調整基金等の管理及び指定金融機関等との調整・検査を行い、健全な財政運営を図る。

＜事業の概要＞
財政調整基金及び減債基金の満期時期等の管理や指定金融機関との出納事務を円滑に進めるための調整並びに金融機関検査（年１回・３件）を行う。

＜令和６年度実施内容＞
【業務内容】
〇公金管理運用業務
出納管理・資金調達及び指定金融機関等の調整・検査を行う。
・財政調整基金利子積立
・減債基金積立金利子積立
・指定金融機関等の調整・検査　等

【要求内容】
24節　積立金
・財政調整基金積立金利子振替分　981千円（ R5　51千円）
・減債基金積立金利子振替分　６千円（ R5　同額）

【事業費内訳】

節	本年度当初	前年度当初	節	本年度当初	前年度当初
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金	987	57
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	987	57

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
財産収入	17010201001	財政調整基金積立金利子	980	50
財産収入	17010201002	減債基金積立金利子	5	5

令和 6年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	04 会計管理費	所属	0102010100-0000 会計課

事　業	
0001	会計管理費　（簡略番号：000611）

区　分		本年度当初	前年度当初	比較	前々年度決算
事業費		20,958	4,544	16,414	3,834
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他		198	△198	
	一般財源	20,958	4,346	16,612	

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 67　行政活動に伴う債権・債務処理が、適正かつ効率的に行われるようにする
政　　策 02　適正な歳入・歳出処理
施　　策 01　公金の歳入・歳出事務を適正に処理する

＜事業の目的＞
公金の歳入・歳出等の会計業務に関して、会計管理事業において、関係調書の審査・確認や決算書の調製等を実施し、適正な事務の執行を図る。

＜事業の概要＞
関係調書の審査・確認及び是正指導を行い、不備調書の削減に努めるとともに、決算書の調製及び法定調書作成等の処理を行う。

＜令和６年度実施内容＞
【業務内容】
〇公金の歳入・歳出事務
関係調書等の審査・確認処理により、歳入・歳出事務を適正に行い、決算書の調製及び法定調書作成等の処理を行う。
・市税の収入及び支払に関する事務　・歳入歳出外現金の出納管理
・監査資料作成事務　・決算書の調製事務
・法定調書作成事務　等

【要求内容】
10節　需用費
・消耗品費　62千円（R5　同額）：調書整理用ファイル、ゴム印等
・印刷製本費　195千円（R5　163千円）：決算書及び窓開封筒
11節　役務費
・手数料　16,464千円（R5　464千円）：ADP手数料、会計課耐火金庫ダイヤル点検、調整手数料及び小切手帳購入手数料
・派出事務手数料　3,300千円（R5　同額）：静岡銀行派出手数料
・VALUXデータ伝送手数料　489千円（R5　127千円）
12節　委託料
・VALUX用パソコン購入設定業務委託料　312千円（R5　202千円）
・オフィスバンクシステム保守委託料　38千円（R5　同額）
・パソコン保守委託料　35千円（R5　同額）
13節　使用料及び賃借料
・システム利用料　17千円（R5　同額）：e-TAX法定調書システム利用料
・VALUX利用料　46千円（R5　33千円）

【事業費内訳】

節	本年度当初	前年度当初	節	本年度当初	前年度当初
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		17
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	257	225	25 寄附金		
11 役務費	20,253	3,977	26 公課費		
12 委託料	385	275	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	63	50	予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	20,958	4,544

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
諸収入	21050201004	県証紙売捌手数料【会計課】		198

令和 6年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	04 会計管理費	所属	0102010100-0000 会計課

事　業	
0002	会計管理総務費　（簡略番号：000624）

区　分		本年度当初	前年度当初	比較	前々年度決算
事 業 費		2,882	2,500	382	2,440
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	2,882	2,500	382	

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 67 行政活動に伴う債権・債務処理が、適正かつ効率的に行われるようにする
政　　策 03 適正な会計事務処理
施　　策 01 適正な会計事務処理のレベル向上を図る

＜事業の目的＞
適正な会計事務処理のレベル向上を図るため、会計管理総務事業において、研修会等に参加することにより会計事務に係る知識を習得し、会計業務の円滑化と効率化を図る。

＜事業の概要＞
研修等の参加により事務処理方法等の把握及び情報交換による知識の習得に努め、職員の事務処理能力向上や効率化を図る。また、各課会計事務担当者への適切な周知・指導を行うことにより、会計事務処理を円滑に行う。

＜令和６年度実施内容＞
【業務内容】
○会計事務管理業務
研修等の参加により事務処理方法を把握・習得し、会計事務担当者への適切な周知・指導を行う。
・会計事務処理の周知・指導
・出納事務実務研修の参加　等
【要求内容】
01節　報酬
・会計年度任用職員分　2,165千円（R5　2,043千円）：１名分
03節　職員手当等
・パートタイム職員期末勤勉手当　671千円（R5　402千円）：１名分
08節　旅費
・普通旅費　８千円（R5　19千円）：各種会議及び研修会参加旅費
18節　負担金、補助及び交付金
・職員研修負担金　38千円（R5　36千円）：日本経営協会研修参加負担金

【事業費内訳】

節	本年度当初	前年度当初	節	本年度当初	前年度当初
01 報酬	2,165	2,043	16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等	671	402	18 負担金、補助及び交付金	38	36
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	8	19	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	2,882	2,500

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初

令和 6年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	12 公債費	項	01 公債費	目	02 利子	所属	0102010100-0000 会計課

事　業	
0002	一時借入金利子償還費（一般会計）　（簡略番号：007484）

区　分		本年度当初	前年度当初	比較	前々年度決算
事業費		125	125		2
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	125	125		

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標　67　行政活動に伴う債権・債務処理が、適正かつ効率的に行われるようにする
政　　策　01　公金の管理及び運用
施　　策　01　確実、安全確保を基本に、公金を管理運用する

＜事業の目的＞
確実、安全確保を基本に公金を管理運用するため、一時借入金利子償還金事業において、資金計画を策定し、安全かつ効率的な資金運用を図る。

＜事業の概要＞
確実、安全な出納管理を行うため、資金計画表を活用し一時的な資金不足に対して財政調整基金からの繰替運用等で資金調達を行う。

＜令和６年度実施内容＞
【業務内容】
○一時借入金利子償還業務
資金状況の把握及び確実な資金計画により、安全に公金の管理運用を行う。
・一時借入金利子
・資金計画の策定
・資金調達の実施　等

【要求内容】
22節　償還金、利子及び割引料
・一時借入金利子　125千円（R5　同額）：基金の繰替運用利子及び金融機関からの一時借入金利子

【事業費内訳】

節	本年度当初	前年度当初	節	本年度当初	前年度当初
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料	125	125
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	125	125

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	01 議会費	項	01 議会費	目	01 議会費	所属	0104010000-0000 議会事務局

事　業	
0001	議員報酬等費　（簡略番号：000004）

区　分		本年度当初	前年度当初	比較	前々年度決算
事 業 費		104,538	105,704	△1,166	104,277
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	104,538	105,704	△1,166	

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
その他事業 77 市民の代表である市議会議員の活動が円滑かつ適正に行われるとともに、効率的で開かれた議会の運営ができる環境の充実
概　　要　02 議員活動の支援の実施
事　　務　03 現職議員の支援

＜事業の目的＞
地方自治法第203条の規定に基づき、議員に対する報酬、期末手当及び費用弁償を支給する。

＜事業の概要＞
議員活動の対価として菊川市議会の議員の報酬及び費用弁償等に関する条例に基づき、報酬、期末手当、費用弁償等を支給する。

＜令和６年度実施内容＞
【業務内容】
○各報酬の支払い
・議長報酬、副議長報酬、委員長報酬、議員報酬、議員期末手当、議員共済費、議員共済事務費負担金、費用弁償を支払う。

【要求内容】
01節　報酬
・議長報酬　4,740千円（R5　同額）
・副議長報酬　3,840千円（R5　同額）
・委員長報酬　14,640千円（R5　同額）
・議員報酬　39,600千円（R5　同額）
03節　職員手当等
・議員期末手当　21,744千円（R5　21,132千円）
04節　共済費
・議員共済会　17,932千円（R5　19,278千円）
・議員共済事務費負担金　221千円（R5　同額）
08節　旅費
・費用弁償　1,821千円（R5　2,253千円）：議員出張時等費用弁償

【事業費内訳】

節	本年度当初	前年度当初	節	本年度当初	前年度当初
01 報酬	62,820	62,820	16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等	21,744	21,132	18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費	18,153	19,499	19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	1,821	2,253	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	104,538	105,704

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初

令和 6年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	01	議会費	項	01	議会費	目	01	議会費	所属	0104010000-0000	議会事務局

事　業	0002	政務活動費	（簡略番号：000018）

区　分		本年度当初	前年度当初	比較	前々年度決算
事 業 費		1,700	1,700		1,038
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	1,700	1,700		

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
その他事業 77 市民の代表である市議会議員の活動が円滑かつ適正に行われるとともに、効率的で開かれた議会の運営ができる環境の充実
概　　要　02 議員活動の支援の実施
事　　務　02 会派活動の支援

＜事業の目的＞
議員の調査研究、その他の活動に資するため必要な経費の一部として、政務活動費を交付する。

＜事業の概要＞
議員の調査研究、その他の活動に資するため必要な経費の一部として、菊川市議会政務活動費の交付に関する条例に基づき、議会における会派又は会派に所属していない議員に対して政務活動費を交付する。

＜令和６年度実施内容＞
【業務内容】
〇政務活動費交付業務
・議員の調査研究、その他の活動に資するため必要な経費の一部として、政務活動費を交付する。

【要求内容】
18節　負担金、補助及び交付金
・政務活動費交付金　1,700千円（R5　同額）

【事業費内訳】

節	本年度当初	前年度当初	節	本年度当初	前年度当初
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	1,700	1,700
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	1,700	1,700

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初

令和 6年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	01	議会費	項	01	議会費	目	01	議会費	所属	0104010000-0000	議会事務局

事　業		
	0003	公用車管理費(議会事務局)　（簡略番号：000022）

区　分		本年度当初	前年度当初	比較	前々年度決算
事 業 費		205	66	139	154
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	205	66	139	

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
その他事業 77 市民の代表である市議会議員の活動が円滑かつ適正に行われるとともに、効率的で開かれた議会の運営ができる環境の充実
概　　要　02 議員活動の支援の実施
事　　務　01 正副議長の活動支援

＜事業の目的＞
議長の公務活動に必要な車両を適正に維持管理する。

＜事業の概要＞
普通車１台の適正な維持管理

＜令和６年度実施内容＞
【業務内容】
〇議長車の維持・管理業務
・議長車の適正な維持管理をするため、車検等を実施する。

【要求内容】
10節　需用費
・燃料費　54千円（R5　51千円）
・修繕料　87千円（R5　15千円）
11節　役務費
・手数料　13千円（R5　０円）
・自動車損害保険料　18千円（R5　０円）
26節　公課費
・自動車重量税　33千円（R5　０円）

【事業費内訳】

節	本年度当初	前年度当初	節	本年度当初	前年度当初
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	141	66	25 寄附金		
11 役務費	31		26 公課費	33	
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	205	66

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初

令和 6年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	01	議会費	項	01	議会費	目	01	議会費	所属	0104010000-0000	議会事務局

事　業	0004	議会情報発信費	（簡略番号：000027）

区　分		本年度当初	前年度当初	比較	前々年度決算
事 業 費		9,889	9,358	531	7,875
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	9,889	9,358	531	

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
その他事業 77 市民の代表である市議会議員の活動が円滑かつ適正に行われるとともに、効率的で開かれた議会の運営ができる環境の充実
概　　要　01 開かれた議会の推進
事　　務　02 議会情報の公開

＜事業の目的＞
議会の公正性及び透明性を確保するため、議会の情報発信を行い、市民に開かれた議会を目指す。

＜事業の概要＞
本会議及び常任委員会の会議録作成に伴う反訳業務の委託、年４回の本会議の映像配信業務、年４回の議会広報誌の発行業務を行い、議会の情報を広く発信する。

＜令和６年度実施内容＞
【業務内容】
○情報発信に伴う各種業務
・議会だより発行、会議録反訳業務委託、議会映像配信業務委託、会議録検索システム管理運用業務委託を実施する。

【要求内容】
10節　需用費
・印刷製本費　2,356千円（R5　1,988千円）
12節　委託料
・会議録委託料　4,226千円（R5　4,129千円）
・議会映像配信システム委託料　2,185千円（R5　同額）
・会議録検索システム委託料　1,122千円（R5　1,056千円）

【事業費内訳】

節	本年度当初	前年度当初	節	本年度当初	前年度当初
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	2,356	1,988	25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	7,533	7,370	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	9,889	9,358

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	01 議会費	項	01 議会費	目	01 議会費	所属	0104010000-0000 議会事務局

事　業	
0006	議会会議費　（簡略番号：011318）

区　分		本年度当初	前年度当初	比較	前々年度決算
事 業 費		4,335	4,423	△88	31,302
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	4,335	4,423	△88	

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
その他事業 77 市民の代表である市議会議員の活動が円滑かつ適正に行われるとともに、効率的で開かれた議会の運営ができる環境の充実
概　　要　01 開かれた議会の推進
事　　務　01 本会議・委員会等の運営

＜事業の目的＞
議員及び議会の活動の支援、円滑かつ適正な議会運営を図る。

＜事業の概要＞
こども議会の開催、ペーパーレス会議の運営、他市議会視察受け入れなど、議員、議会活動の支援や、円滑な議会運営を行う。

＜令和６年度実施内容＞
【業務内容】
〇議会運営に係る各種業務
・こども議会記念品、ペーパーレス会議システム（システム使用料）、普通旅費、議長交際費、消耗品、視察対応茶菓子等、タブレット端末（通信料、借上料）、会場使用料、自動車借上料や図書の購入及び支払いをする。

【要求内容】
08節　旅費
・普通旅費　538千円（R5　702千円）
09節　交際費
・議長交際費　200千円（R5　同額）
10節　需用費
・消耗品費　260千円（R5　112千円）
・食糧費　51千円（R5　同額）
11節　役務費
・通信運搬費　1,174千円（R5　1,702千円）
・託児手数料　８千円（R5　同額）：議会報告会全体会時託児手数料
・傷害保険料　30千円（R5　25千円）：こども議会に係る傷害保険料
12設　委託料
・（新）議場設備・システム保守点検業務委託料　658千円
13節　使用料及び賃借料
・自動車借上料　20千円（R5　40千円）：議長出張時タクシー代
・ペーパーレス会議システム使用料　990千円（R5　同額）
17節　備品購入費
・図書購入費　20千円（R5　同額）

【事業費内訳】

節	本年度当初	前年度当初	節	本年度当初	前年度当初
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費	406	395
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	538	702	23 投資及び出資金		
09 交際費	200	200	24 積立金		
10 需用費	311	163	25 寄附金		
11 役務費	1,212	1,735	26 公課費		
12 委託料	658	198	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	1,010	1,030	予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	4,335	4,423

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初

令和 6年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	01	議会費	項	01	議会費	目	01	議会費	所属	0104010000-0000	議会事務局

事　業		
	0006	議会会議費　（簡略番号：011318）

【事業概要】

・（新）防災服購入費　386千円

区　分		本年度当初	前年度当初	比較	前々年度決算
事業費					
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源				

【事業費内訳】

節	本年度当初	前年度当初	節	本年度当初	前年度当初
			合　計		

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	01	議会費	項	01	議会費	目	01	議会費	所属	0104010000-0000	議会事務局

事　業		
	0007	議会研修等負担金　（簡略番号：011257）

区　分		本年度当初	前年度当初	比較	前々年度決算
事 業 費		1,575	1,730	△155	956
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	1,575	1,730	△155	

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
その他事業 77 市民の代表である市議会議員の活動が円滑かつ適正に行われるとともに、効率的で開かれた議会の運営ができる環境の充実
概　　要　02 議員活動の支援の実施
事　　務　03 現職議員の支援

＜事業の目的＞
調査事件に係る情報収集、及び議会の運営と市政各般の事項を調査研究することや、各市議会議長会や協議会に参加し、他の市議会等との情報交換や交流を図る。

＜事業の概要＞
議会運営委員会・常任委員会の視察研修を実施し、調査事件に係る情報収集、及び議会の運営と市政各般の事項を調査研究する。
他の市議会等との情報交換や交流のため、各市議会議長会や協議会に参加する。

＜令和６年度実施内容＞
【業務内容】
○議員研修に伴う研修の実施及び議員研究会の開催
・各委員会視察研修（議会運営委員会・各常任委員会）と全議員視察研修に伴うバスの借上げ、議員研究会の講師への謝礼を支払う。
○各議長会・協議会等への負担金の支払い業務
・各市議会議長会負担金（全国・東海・県・県西部地区）、全国自治体病院経営都市議会協議会・全国高速自動車道市議会協議会の負担金を支払う。

【要求内容】
07節　報償費
・講師謝礼　100千円（R5　同額）
13節　使用料及び賃借料
・バス借上料　761千円（R5　926千円）
18節　負担金、補助及び交付金
・職員研修負担金　10千円（R5　同額）
・諸会議出席負担金　236千円（R5　226千円）
・全国市議会議長会負担金　367千円（R5　同額）
・東海市議会議長会負担金　19千円（R5　同額）
・静岡県市議会議長会負担金　44千円（R5　同額）
・全国自治体病院経営都市議会協議会負担金　18千円（R5　同額）
・全国高速自動車道市議会協議会負担金　20千円（R5　同額）

【事業費内訳】

節	本年度当初	前年度当初	節	本年度当初	前年度当初
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	714	704
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	100	100	22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	761	926	予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	1,575	1,730

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初

令和 6年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	02 総務費	項	06 監査委員費	目	01 監査委員費	所属	0105010000-0000 監査委員事務局

事　業	
0001	監査費　（簡略番号：001767）

区　分		本年度当初	前年度当初	比較	前々年度決算
事 業 費		1,320	1,320		1,320
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	1,320	1,320		

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
その他事業 55 公正で合理的かつ効率的な行財政運営に資する
概　　要　01 適正な監査等の実施
事　　務　01 定期監査・決算審査等の実施

＜事業の目的＞
公正で合理的かつ効率的な行政運営を図るため、適正な監査・検査・審査を実施する。

＜事業の概要＞
定期監査、財政援助団体等の監査、例月出納検査、決算審査等を実施する識見監査委員と議会選出監査委員の報酬。

＜令和６年度実施内容＞
【業務内容】
〇監査、検査、審査の実施
・地方自治法等に基づく監査、検査、審査の実施
　定期監査
　財政援助団体等の監査
　例月出納検査
　決算審査
　健全化判断比率等審査

【要求内容】
01節　報酬
・識見監査委員報酬　900千円（R5　同額）：識見監査委員１人分（R5：１人分）
・議会選出監査委員報酬　420千円（R5　同額）：議会選出監査委員１人分（R5：１人分）

【事業費内訳】

節	本年度当初	前年度当初	節	本年度当初	前年度当初
01 報酬	1,320	1,320	16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	1,320	1,320

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	02 総務費	項	06 監査委員費	目	01 監査委員費	所属	0105010000-0000 監査委員事務局

事業	
0002	監査事務費　（簡略番号：001772）

区分		本年度当初	前年度当初	比較	前々年度決算
事業費		357	531	△174	110
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	357	531	△174	

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
その他事業 55 公正で合理的かつ効率的な行財政運営に資する
概　　要　05 監査水準と能力の向上
事　　務　01 研修会・研究会の参加

＜事業の目的＞
各都市監査委員会が主催する総会及び研修会等に参加し、監査委員及び職員の能力向上を図るとともに情報交換による知識の習得に努める。

＜事業の概要＞
監査委員と職員が参加する各都市監査委員会が主催する研修会・研究会（全国、東海地区、東海・近畿・北陸三地区共催、静岡県）にかかわる旅費及び負担金

＜令和６年度実施内容＞
【業務内容】
〇各都市監査委員会総会、研究会、研修会・研究会等への参加
・各都市監査委員会主催の総会、研修会・研究会等参加に係る旅費及び負担金
全国（大阪市北区）、東海（三重県松阪市）、静岡県（富士市）、三地区共催（静岡市）

【要求内容】
08節　旅費
・普通旅費　74千円（R5　137千円）：各都市監査委員会主催の総会、研修会・研究会等参加に係る職員１人分旅費（R5：職員１人分）
・費用弁償　149千円：（R5　273千円）：各都市監査委員会主催の総会、研修会・研究会等参加に係る監査委員２人分費用弁償（R5：監査委員２人分）
10節　需用費
・消耗品費　22千円：（R5　13千円）：参考文献、監査委員名刺他代
18節　負担金、補助及び交付金
・職員研修負担金　40千円（R5　38千円）：三地区共催都市監査事務研修会、東海地区都市監査委員会総会・研修会参加負担金及び日本経営協会研修受講に係る負担金職員１人分（R5：職員１人分）
・諸会議出席負担金　42千円（R5　40千円）：三地区共催都市監査事務研修会、東海地区都市監査委員会総会・研修会参加負担金監査委員２人分（R5：監査委員２人分)、日本経営協会研修受講に係る負担金監査委員１人分（R5：監査委員１人分）
・全国都市監査委員会負担金　18千円（R5　同額）：加入市年度会費
・東海地区都市監査委員会負担金　4千円（R5　同額）：加入市年度会費
・静岡県都市監査委員会負担金　8千円（R5　同額）：加入市年度会費

【事業費内訳】

節	本年度当初	前年度当初	節	本年度当初	前年度当初
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	112	108
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	223	410	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	22	13	25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	357	531

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初

歳入

（単位：千円）

款	項	目	節	細節	節及び細節名称	部門名称	当初予算額(a)	前年度予算額(b)	差額(a-b)	説明
17	1	2	1	－	利子及び配当金	－	1,840	892	948	
17	1	2	1	1	財政調整基金積立金利子	会計課	980	50	930	基金の運用による利子 ＜充当先＞ 2.1.3.1　財政調整基金費【会計課】　980千円
17	1	2	1	2	減債基金積立金利子	会計課	5	5	0	基金の運用による利子 ＜充当先＞ 2.1.3.1　財政調整基金費【会計課】　５千円
17	1	2	1	12	株配当金	会計課	855	837	18	静岡銀行他市保有株式等の配当見込額
20	1	1	1	－	前年度繰越金	－	200,000	200,000	0	
20	1	1	1	1	前年度繰越金	会計課	200,000	200,000	0	前年度繰越金見込額
21	2	1	1	－	預金利子	－	7	7	0	
21	2	1	1	1	預金利子【会計課】	会計課	7	7	0	歳計現金の預金利息及び短期預金利息
歳入合計							201,847	200,899	948	